



発行所

(一社)福島県電設業協会
発行人大槻博太

〒960-8114
福島市松浪町9-6
(福島県電設会館)
TEL (024) 533-6226
FAX (024) 533-6235
E-mail: info@fukudensetsukyo.or.jp

編集印刷 福島建設工業新聞社
福島市西中央2-59

設備工事の働き方環境を改善

週休2日等 さらに前進 担い手確保・育成も強化

当協会は5月28日、福島市のエルティで第74回定時総会を開いた。今年度は時間外労働時間の上限規制を踏まえ、働き方改革を一層進める。関係団体等と連携した研究会、要請活動等を実施し、工期末に過大な残業等が発生している設備工事の働き方環境の改善を図るとともに、建設DX技術の習得や普及を図る。インターンシップ支援事業等により担い手の確保・育成にも努める。

第74回定時総会

大槻博太会長が休日確保される建設現場の環境変化や長時間労働の是正などを「新しい世界」と表現し

た上で、「週休2日を実現する」とあいさつした。

来賓の渡邊佳文県土木部建築担当次長が「県民き上げなければならぬ。業界の新しい第一歩を共に踏み出していこう」とあいさつした。



大槻会長



渡邊次長



令和5年度事業報告などを審議した総会

等を通して会員の取り組みを支援する。県総合設備協会主催で昨年度に続き、県入札制度研修会を開くほか、設計から現場施工に至る諸課題に係る意見交換会や、県土木部との意見交換会も開催する予定。建設キャリアアップシステムの普及などにも取り組む。

高橋生等を対象としたインターンシップ支援事業は継続し、若年者の入職促進を目指すとともに、昨年度に東北地区で初めて開催した学校教員等との意見交換会の全県拡大を図る。県出先機関営繕担当者との意見交換会は、いわき支部で昨年度に初めて開いており、今年度はこのほかの支部でも開催を検討する。

女性トークサロン、1級電気施工管理技士試験対策勉強会、現場研修会

今年度事業計画は左表の通り。設備工事における働き方改革の推進に向けて、建築関係団体との連携を強化し、必要に応じて発注機関への要請活動を行うほか、研修会

5年ぶりに懇親会開催

総会終了後関係機関・団体等から来賓22人を招いて、5年ぶりに懇親会を開いた。

大槻会長が「技術をもつて信用を得るのが、われわれのモットー。週休2日制を継続できるよう、技術力で皆さんに愛される業界としていきたい」とあいさつ。西山尚利県議会議長が祝辞を寄せ、県内電設業の一層の活躍に期待した。

鈴木武男県建設産業団体連合会副会長の発声で乾杯し、和やかに懇談した。



鈴木副会長(右)の発声で乾杯する出席者

令和6年度事業計画

※太字=新規

【公益事業】

- ◆インターンシップ支援事業の実施・拡充
 - ・県内高校生(専門学校生)の現場実習
- ◆情報発信事業
 - ・機関紙「電設新聞」の発行、ホームページの運用

【その他事業】

- ◆Master 制度勉強会
 - ・1級電気工事施工管理技術検定試験受験対策講習会(1次検定、2次検定)
- ◆研修会、説明会

【総務委員会所管事業】

- ◆経営に関する事項・適正発注対策
 - ①行政機関への発注の平準化の要望活動
 - ②分離発注の推進および地元企業活用の要望活動
 - ③公共事業の入札制度改革に係る要望活動(県入札制度監視委員会に出席し意見陳述)
 - ④各行政機関との意見交換
 - ⑤災害協定に基づく災害対応の訓練
 - ⑥企業経営に関する講演会・講習会、経営基盤強化の調査研究
 - ⑦(一社)日本電設工業協会と連携した活動
 - ⑧(一社)県建設産業団体連合会と連携した各種活動
 - ⑨県総合設備協会と連携した活動
- ※「県土木部との意見交換会」「建設キャリアアップシステムの普及」「各会員企業のBCP(事業継続計画)策定の検討」に取り組む
- ※県総合設備協会が昨年度開催した「設計から現場施工に至る諸課題」に係る意見交換会を継続して開催する
- ※県入札制度について、主に令和6年度改正事項等に対応した「入札制度研修会」を開催する
- ⑩働き方改革への対応
 - ※4月から適用となった「時間外労働時間の規制」への対応に向けて、関係団体との連携や必要に応じた発注機関への要請、県工事「概成工期」等に関する研修会を開催する
- ◆公正かつ適正な事業活動の促進
 - 電気設備工業の健全な発展を目指して策定した「会員行動目標」に則り、公正かつ適正な事業活動を推進する
- ◆福利厚生に関する事業
 - ①会員の慶弔慰労の対応
 - ②会員企業のグループ保険の取り扱い窓口として対応
- ◆災害協定に基づく証明書の発行
 - ①国土交通省東北地方整備局=災害時における東北地整所管(電気・通信)施設の災害応急対策業務に関する協定
 - ②県土木部=大規模災害時における応急対策の応援に関する協定

【技術・安全委員会所管事業】

- ◆技術力向上のための取り組み
 - ①会員企業の技術力向上を図るための新技術など各種研修・講習会
 - ②協会継続教育事業(CPD)への取り組みと(一財)建設業振興基金CPD制度の本格的な活用
 - ③「1級電気工事施工管理技士」取得へ向けたMaster制度勉強会による施工管理検定試験対策を実施。「1級電気通信工事施工管理技士」取得へ向けたMaster制度勉強会開催の検討
 - ④県総合設備協会と連携した「安全大会・技術研修会」
 - ⑤県営繕設備担当者との合同技術研修会(仮称)の開催
- ※県策定建築BIM/CIMガイドラインについて研修会を開催(県ガイドライン策定状況により判断)
- ※県出先機関営繕担当者との意見交換会を開催(未開催支部において開催を検討)
- ⑥現場研修会の開催
- ◆証明書の発行
 - 協会継続教育事業(CPD)認定に係る証明書を随時発行

【広報委員会所管事業】

- ◆インターンシップ支援事業の実施・拡充
 - ※事業の改善や進路・就職をテーマに高校等電気科教員や進路担当教員との意見交換会の開催(順次各支部で開催拡大)
- ◆「電気屋さんの女性トークサロン」の開催
 - ※昨年度実施した会員アンケート調査結果を踏まえた新たな事業の展開
- ◆道路美化活動、道路ふれあい月間活動、河川愛護活動(河川掃除)等のボランティア活動参加
- ◆電設新聞の発行(年6回)
- ◆賛助会員の募集活動
- ◆ホームページの随時更新
- ◆業務用図書(雑誌)の購読、資格取得に係る各種試験の広報
- ◆会員相互の親睦事業の企画・運営
 - ①親善ゴルフ大会
 - ②会員研修旅行(令和7年度に向けて開催内容の検討)

Panasonic

LEDリニューアルが、経営に効いた。

コスト回収、約3年*
蛍光灯と比べて最大約59%の省エネ*大幅なコスト削減に。

職種・用途にフィット
約8,000種のラインアップ。「1台・1列から」調光も可能。

業務を止めずに導入
無線調光タイプは、信号線の工事が不要で短工期・省施工。

iDシリーズ

一体型LEDベースライト

*従来蛍光灯器具FSA42001F VFN9とiDシリーズ40形5200lmタイプ(直付XLX450DHNT LE9)との比較。新電力料金目安単価:25円/kWh(税込)[家電公正取引協議会が発出した「新電力料金目安単価27円/kWh(税込/一般家庭用)」から消費税相当額8%を抜いた金額で算出。]年間点灯時間3000時間、従来蛍光灯器具の交換費用(器具代・ランプ代)含む。 パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 福島電材営業所 〒963-8014 福島県郡山市虎丸町21-10 EME 郡山ビル6階 ☎024-939-7731

改革 方明 働説

工期設定の考え方確認

県総合設備協会 県入札制度も研修

県総合設備協会(大槻博太会長)は6月5日、福島市の杉妻会館で県入札制度に関する研修会(一県設備工事の働き方改革に関する説明会)を開き、設備工事関連の県入札制度今年度改正内容(労働時間の上限規制への

対応は、これまでの建設現場のリズムを崩さずに建築機械、電気等の3工種がハーモニーをしっかりと奏でられるかにかかっている。関係制度を理解することが問題解決の近道になるはず」とあいさつした。

一抜け一括審査方式などを説明した。総合評価は「除雪維持補修業務の履行実績」で、評価基準を3段階に改め、新たに中位点を設けたほか、建築・電気・暖冷房衛生設備工事を対象に加え、公共建築物の維持補修業務実績を評価する。維持補修業務は自然災害や突発的な事象に対する緊急対応や年間契約の維持管理で、定期点検や数量等が決まっている業務は対象外。指示書等が証明資料となるため、入札監理課では学校等に周知を図る。

入札制度研修会では、須田秀明県総務部入札監理課主幹が今年度に見直しを行った総合評価方式の評価項目や現場代理人の常駐義務緩和対象工事、新たに試験導入した

現場代理人の常駐義務緩和は、対象を国等発注工事まで拡大した。J R

やNEXCO、NTTなども認める。一抜け一括審査方式は発注機関、工種、入札参加資格要件、公告開札日が同一の複数工事の技術資料を共通化するとともに、開札の順番を定め、落札者はそれ以降の工事の入札書が無効となる。今年度、土木部発注の一般土木工事で試験的に実施する。令和7年度以降も制度が継続されれば、設備工事でも適用される可能性がある。働き方改革に関する説明会では、横田尚也県土木部技術管理課主査が「県設備工事の働き方改革への対応」と題して、建築・設備工事における総合評価調整期間確保や工期設定基準などを解説した。県は建築・設備工事で、建築物等の設備の総合評価調整に支障がなくなるよう求めた。工期設定基準等は国に準拠している。



80人が出席した研修会



横田主査



須田主幹



風間専門電気技師



渡邊専門建築技師

入札制度研修会では、須田秀明県総務部入札監理課主幹が今年度に見直しを行った総合評価方式の評価項目や現場代理人の常駐義務緩和対象工事、新たに試験導入した現場代理人の常駐義務緩和は、対象を国等発注工事まで拡大した。J R

木部技術管理課主査が「県設備工事の働き方改革への対応」と題して、建築・設備工事における総合評価調整期間確保や工期設定基準などを解説した。県は建築・設備工事で、建築物等の設備の総合評価調整に支障がなくなるよう求めた。工期設定基準等は国に準拠している。

9校125人の生徒指導

令和5年度 延べ45社が受入協力

令和5年度のインターンシップ支援事業は、電気関係学科を設ける県立高校・高等技術専門校計9校から125人の生徒、学生が参加。延べ45社の会員が指導などに協力した。

各支部で計画立案、学校と受入会員企業との連絡調整などを行い、会員企業の社員等が現場見学・研修、作業・CAD実習等を通して、電気設備工事の基本的な仕事内容を指導。社会人としての基本的なマナーなども教えている。

「下表」の通り。福島工業高校と平工業高校は2年度実施校で最多の38人が参加した。効果的なインターンシップ実施や入職促進対策の参考とするため、昨年度に福島工業高校の担当教諭などの意見交換会を開いており、今年度は他校での実施拡大を目指していく。

インターンシップ支援事業 令和5年度実績

支部	実施日	県立高校・専門校	受入数(学年)	受入会員
福島	7/24~26	福島工業高校	9人(2年生)	大槻電設工業(株)3人、広栄電設(株)2人、(株)佐藤電気商会、(株)須南電設2人、(株)電工社2人
	9/5~7	二本松実業高校	14人(2年生)	大槻電設工業(株)6人、(株)佐藤電気商会、(株)須南電設4人、(株)電工社4人
白河	6/5~9	白河実業高校	7人(2年生)	東陽電気工事(株)3人、車田電気工業(株)2人、(株)仁平電設2人
いわき	10/17~19	勿来工業高校	20人(2年生)	常盤電設産業(株)2人、大和電設工業(株)2人、植田電機(株)2人、三浦電気工事(株)2人、いわき電気工業(株)2人、クレハ電機(株)1人、(株)ジェイ・ケイ・リアルタイム2人、宮野電気興業(株)2人、嵐電気工事(株)2人、岩電機工事(株)3人
	12/13~15	平工業高校	38人(1年生)	常盤電設産業(株)3人、大和電設工業(株)4人、植田電機(株)3人、三浦電気工事(株)5人、いわき電気工業(株)4人、クレハ電機(株)4人、(株)ジェイ・ケイ・リアルタイム4人、宮野電気興業(株)2人、嵐電気工事(株)4人、岩電機工事(株)5人
相双	1/29~2/1	小高産業技術高校	11人(2年生)	旭電設工業(株)2人、早川電気工業(株)1人、旭電気工事(株)3人、(株)青田電気商会3人、光洋電設(株)2人
会津	8/29~31	テクノアカデミー会津	10人(1年生)	(株)会津電気工事3人、(株)目黒工業商会3人、(株)佐藤電設4人
	10/3~5	会津工業高校	11人(2年生)	(株)富士工業商会2人、(株)会津電気工事3人、(株)目黒工業商会3人、(株)佐藤電設3人
	11/7~9	喜多方桐桜高校	5人(2年生)	(株)佐藤電設5人

人と環境を明日へつなぐ、
ニノテックのシステムエンジニアリンク

Engineering & Engineer LINK

株式会社ニノテック

NINOTEC 代表取締役社長 樽川 啓

本社 / 〒963-8577 郡山市島二丁目44-2
TEL (024) 935-1700 FAX (024) 935-1706

支店 / 仙台 営業所 / いわき・福島・県南 出張所 / 南相馬
https://www.ninotec.co.jp/

MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

空調・冷熱製品
電材住設備製品、家電製品

三菱電機住環境システムズ株式会社

福島支店

〒963-8005 郡山市清水台2-13-23 郡山第一ビル9F
TEL 024-973-6151 FAX 024-973-6153

ディーゼル発電機 ガスタービン
ソージェネレーションシステム

ヤンマーエネルギーシステム株式会社

いわき営業所

〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一

TEL (0246) 581-5811
TEL (0246) 581-5811
FAX (0246) 581-5811

地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。

OKADA

電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター

岡田電気産業株式会社

【本社】 〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27
TEL (0246) 25-6111 FAX 25-6101

白河 / TEL (0248) 27-3385
河川 / TEL (0248) 72-7136
賀山 / TEL (024) 952-5455
西山 / TEL (024) 923-3298
南山 / TEL (024) 939-3081
山北 / TEL (024) 927-0480
山南 / TEL (024) 37-2660
郡山 / TEL (024) 21-8585
津方 / TEL (024) 36-5150
会津 / TEL (024) 21-2370
喜多 / TEL (024) 22-5105
富原 / TEL (024) 35-1234
富原 / TEL (024) 546-3700
馬場 / TEL (024) 553-1181
福島 / TEL (0246) 28-6111
いわき / TEL (0246) 62-3122

岩手・宮城・山形・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟
電材営業所 66カ所
住設建材営業所 27カ所

概成工期など認識共有

設備2団体 地整営繕部と意見交換

当協会、県空調衛生工専務理事らが出席。同部の齊藤隆一設備技術対策官、工藤浩幸保全指導監督室長、堀正之、加藤政昭日、福島市の当協会大会議室で開かれ、営繕部における「概成工期」の運用状況や、時間外労働時間の上限規制に対する両協会の取り組み、課題等について情報共有した。

加藤課長補佐が営繕工事における働き方改革として、今年度からの発注者指定（本官契約案件）、受注者希望型（分任官案件）による「月単位」の週運用について確認した。概成工期は、建築物の使用を想定した試運転調整を行う上で、関連する工事を試運転に支障のない状態にまで完了させる期間。特記仕様書で規定しているが、総合試運転調整期間が十分に確保されていないケースがあると、設定の基準や考え方について説明を求めた。

意見交換では、両協会が東北地整に建築・設備工事における概成工期の運用について確認した。概成工期は、建築物の使用を想定した試運転調整を行う上で、関連する工事を試運転に支障のない状態にまで完了させる期間。特記仕様書で規定しているが、総合試運転調整期間が十分に確保されていないケースがあると、設定の基準や考え方について説明を求めた。

このほか両協会は、2日目の課題として、発注者や元請に左右されるケースが多く、設備工事に全体工程の遅れのしわ寄せが生じ対応した場合、人手不足などを背景に時間外労働の代休確保に苦慮している現状などを報告した。

理事、監事ら18人が出席。大槻博太会長があいさつした。このほか、当協会が要望した建築・設備工事における総合試運転調整機関連保の周知徹底について、県土木部の対応などを確認した。

当協会から大槻博太会長、永井博、丹野勇治副会長、車田昭、渡部昌彦、佐藤春幸各理事、野内忠宏専務理事ら、県空衛協から大内弘之会長、有賀行秀、古川敏博副会長、征屋和久理事、海川正美

齊藤対策官が「4年ぶりの対面開催。現状や課題を共有し、円滑な事業実施につなげたい」、大槻会長が「人手不足が叫ばれる中、業界の環境は今までにないほど変化している。現状を理解の上、指導を願いたい」、大内会長は「時間外労働の上限規制は大きな課題だが、チャンスと捉え、改革につなげたい」とあいさつ

同部は規模や用途など、実態に合わせて設定

当協会は4月23日、福島市の協会大会議室で今年度第1回理事会Ⅱ写真Ⅱを開き、令和5年度事業収支決算報告案などを協議し、第74回定時総

令和6年度の労働保険（労災保険・雇用保険）の年度更新期間は7月10日までとなっており、福島労働局は事業者に対して、期間内に労働保険料（前年度確定保険料、当年度概算保険料）の申告・納付手続きを行うよう呼び掛けている。

技術者38人が受講

1級電気工事施工管理技士 1次検定合格へ試験対策



当協会は5月10、11日と17、18日の4日間、郡山市のビッグパレットふくしまで1級電気工事施工管理技術検定試験（第1次検定）準備講習会Ⅱ写真Ⅱを開き、会員企業の技術者38人が合格を目指す。試験対策に取り組

講師を務めた。講義に先立ち、野内忠宏専務理事が「現場仕事の傍らで困難を感じるだろうが、ぜひ合格を勝ち取ってほしい」と激励した。齋代表は「今年度から第2次検定の受験資格が改正され、令和10年度までの1次検定合格が重要となっている。試験では同様の問題が繰り返されるので、過去5年間分の問題集を見直せば、合格する力を付けることができるはず。試験までの2カ月間で演習を繰り返して合格を目指してほしい」と呼び掛けた。

今年度は1次検定を7

月14日に行い、合格発表は8月23日。2次検定は10月20日、令和7年1月10日に合格者を発表する。

協会のうごき

- 【4月】
 - 5日 日電工東北支部運営委員会（ユアテック）
 - 9日 いわき支部役員会・定時総会・懇親会（正月荘）
 - 12日 日電工東北支部令和6年度第1回常任委員会（ユアテック）
 - 16日 会計事務所監査
 - 18日 副会長監査
 - 19日 福島支部例会（ますふじ）
 - 22日 いわき支部意見交換会の調整会議（いわき建設事務所）
 - 会津支部総会（萬花楼）
 - 23日 令和5年度事業監査、令和6年度第1回理事会、第1回広報委員会（協会）
 - 24日 郡山支部総会（郡山ビューホテルアネックス）
 - 25日 東北地方整備局営繕部との意見交換会（協会）
- 【5月】
 - 1日 いわき支部意見交換会の調整会議（いわき建設事務所）
 - 10日 1級電気工事施工管理技術検定試験（第1次）受験準備講習会1日目（ビッグパレットふくしま）
 - 11日 1級電気工事施工管理技術検定試験（第1次）受験準備講習会2日目（ビッグパレットふくしま）
 - 日電工理事会（ザ・キャピトルホテル東急）
 - 13日 循環型社会推進センター令和6年度第1回役員会
 - 14日 相双支部総会（相双電気工事組合）
 - 建設連第42回理事会（県建設センター）
 - 17日 1級電気工事施工管理技術検定試験（第1次）受験準備講習会3日目（ビッグパレットふくしま）
 - 福島支部総会（ますふじ）
 - 18日 1級電気工事施工管理技術検定試験（第1次）受験準備講習会4日目（ビッグパレットふくしま）
 - 会津支部例会（迎賓館）
 - 20日 県測量設計業協会第58回定時総会懇親会（エルティ）
 - 23日 防災防第88回役員会（県建設センター）
 - 福島地区電気工事協同組合通常総会懇親会（エルティ）
 - 県空調衛生工事業協会第41回通常総会懇親会（エルティ）
 - 24日 日電工東北支部第66回通常総会・懇親会（ユアテック）
 - 27日 第40回福島県建築文化賞に係る主催者・協賛団体等合同会議（県庁）
 - 県電気工事工業組合令和6年度通常総代会懇親会（エルティ）
 - 28日 第74回定時総会（エルティ）
 - 30日 県建築設計協同組合第59回通常総会懇親会（エルティ）
 - 31日 循環型社会推進センター第22回通常総会・講演会（県建設センター）
 - 県建築士事務所協会第12回定時総会懇親会（ホテル福島グリーンパレス）

当協会は、電気保安の確保とエネルギーの合理的な使用を通じて、地域社会の発展に貢献します。

電気の使用はご安全に！

あんぜん、きづく、あんしん

東北電気保安協会

福島事業本部 福島市矢野町1-22 ☎(024)526-1311

福島事業所 福島市矢野町1-22 ☎(024)526-2111

原町事業所 南相馬市原町区上佐佐木原432-1 ☎(0244)22-3568

郡山事業所 郡山市富田町福川原1 ☎(024)932-6054

白河事業所 白河市十三原道3-51 ☎(0248)22-6066

いわき事業所 いわき市好間町上野間洞42-1 ☎(0246)36-1177

会津事業所 会津若松市町北町大字上荒久田字村北147 ☎(0242)32-3350

技術と信頼を誇る

電気、機械の総合メーカー!!

DAIZEN

大全電機株式会社

〒984-0002 仙台市若林区卸町東五丁目7番18号

TEL(022)288-0701代 FAX(022)288-0705

高品質で省エネ — LEDランプはレディオック

LEDiOC

岩崎電気株式会社

〒963-8071 http://www.iwasaki.co.jp

郡山市富久山町久保田字伊賀河原34 HDビル 伊賀河原2階

TEL(024)900-9002 FAX(024)900-9001

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器

電線管及び付属品・電線資材一式卸

株式会社 トベ

宮城県岩沼市押分字南谷地86-5

TEL(0223)25-6701

- 福島営業所 福島市瀬上町字桜町3-12-3 ☎(024)553-8551代
- 福島西営業所 福島市大森字街道下57-1 ☎(024)544-6228代
- 郡山営業所 郡山市安積4-277 ☎(024)937-2462代
- 原町営業所 南相馬市原町区北原字本屋敷153 ☎(0244)23-6106代
- 相馬営業所 相馬市椎木字北原104-1 ☎(0244)35-6350代
- いわき営業所 いわき市平塩字出口43-5 ☎(0246)76-1055代
- いわき南営業所 いわき市鹿島町御代字大一田1-1 ☎(0246)76-1055代

新明電材は

電設資材の総合商社です

「どこよりも安く、早く、確実に」

確かな商品供給力でお客様をバックアップします

福島県内営業所

いわき営業所 TEL.0246-72-1007

郡山営業所 TEL.024-962-7015

電設資材のベストパートナー

新明電材株式会社

一賛助会員募集一

（一社）福島県電設業協会は、顧客に高性能・高品質・高効率な設備のトータルシステムを適正価格で提供することで新しいニーズを掘り起こします。

【賛助会員の特典】

- ・機関紙をはじめ各種広報資料をお送りします
- ・名刺等の肩書きに賛助会員の表示ができます

※詳しくはホームページをご覧ください

